

Contents

- 1 青山学院スクール・モットー
- 2 建学の精神
青山学院教育方針
Messages
- 3 青山学院・新経営宣言
- 4 AOYAMA VISION
- 5 学院のあゆみ
- 7 青山学院の一貫教育と特色
- 9 幼稚園・初等部
- 10 中等部・高等部
- 11 大学・大学院・専門職大学院
主な就職先
- 12 教育・研究組織図
- 13 キャンパスマップ

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

(聖書 マタイによる福音書 5章13-16節より)

「地の塩」と「世の光」は主イエスが語られたものですが、「教え」というより「宣言」です。つまり「あなたはかけがえのない存在だ」との宣言のもとに青山学院は立つのです。

〈地の塩〉塩は味をつけ、腐れを防ぎ、清める役割を果たします。人体にはおよそ0.5%の塩分が必要であり、1日7.5～9グラム摂取しなければ人は生きられないと言われていました。隠味的に、目立たぬ行いで人のため社会のため、意味を与え腐敗を防ぎ、汚れを清めていく人材を学院は輩出していきます。

〈世の光〉^{ともしび}誘導燈・燈台の灯のように導き、明るさと暖かさを与えるのが光です。さらに殺菌し、滋養を与えるのも光です。その如く、目立つ行いで希望の光として励ましと力、エネルギーを周囲に発していくことを本学院はつとめとします。

「地」も「世」も大地や世界という意味よりも「神なき現実」「人間の尊厳を失わしめるような状況」の代名詞です。そうした中で私たちは、神の恵みにより「塩」であり「光」とされているのですから、青山学院に集う者はオンリー・ワンとしての存在感を発揮していくのです。

